



2024年10月2日

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 代表取締役社長兼COO 西山隆一郎
(コード番号：9024 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員広報部長 多々良嘉浩
(TEL. 03-6709-3112)

株式会社NWコーポレーションの株式取得に伴う特別利益の計上および 2025年3月期第2四半期(累計)・通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月2日開催の取締役会及び2024年9月26日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社西武リアルティソリューションズ（以下「SRS」といいます。）が、株式会社NWコーポレーション（以下「NW社」といいます。）の株式をNW社の株主から譲渡により2回にわたり追加取得すること（以下「本株式取得」といいます。）を決議し、本株式取得が実行されました。

本株式取得に起因する損益影響については、本株式取得が2025年3月期の連結業績に与える影響を精査し、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示することとしておりました。

この度、精査が完了し、また足元の状況等を踏まえ、2024年5月9日に公表した2025年3月期第2四半期(累計)および通期連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

本株式取得により、2025年3月期第2四半期の連結決算において、負ののれん発生益54,102百万円及び段階取得に係る差益11,629百万円を特別利益として計上する見込みです。

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値について（2024年4月1日～2025年3月31日）

- (1) 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（2024年4月1日～2024年9月30日）および
2025年3月期通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

① 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（2024年4月1日～2024年9月30日）

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	償却前 営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する中間 純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益 (円 銭)
前回公表数値 (A) (2024年5月9日発表)	247,000	26,000	54,000	23,000	17,000	56.46
今回修正予想 (B)	250,000	33,000	60,000	30,000	76,000	252.54
増減額 (B-A)	3,000	7,000	6,000	7,000	59,000	—
増減率 (%)	1.2%	26.9%	11.1%	30.4%	347.1%	—
(参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	238,882	31,818	58,152	29,130	27,458	91.21

② 2025年3月期通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	償却前 営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回公表数値 (A) (2024年5月9日発表)	489,000	40,000	97,000	35,000	26,000	86.36
今回修正予想 (B)	494,000	45,000	101,000	40,000	84,000	291.49
増減額 (B-A)	5,000	5,000	4,000	5,000	58,000	—
増減率 (%)	1.0%	12.5%	4.1%	14.3%	223.1%	—
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	477,598	47,711	101,868	43,000	26,990	89.65

(注) 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。

(2) 修正の理由等

2024年8月2日付当社プレスリリース「持分法適用関連会社の連結子会社化に関するお知らせ」及び同年9月26日付当社プレスリリース「株式会社NWコーポレーションの株式の追加取得に関するお知らせ」で公表したとおり、当社は、当社の株主価値及び資本効率の向上ならびにより良いコーポレート・ガバナンスの実現の観点から、当社の連結子会社であるSRSがNW社の株式を追加取得することを決議し、そして、SRSは、2024年8月2日及び同年9月26日にこれらの追加取得を実施いたしました。これらの追加取得による特別利益（負ののれん発生益及び段階取得に係る差益）の発生等の損益影響に加え、足元の状況等を踏まえ業績予想を修正いたします。

なお、当社の連結貸借対照表ではNW社株式の追加取得によって自己株式の帳簿価額及び株式数の増加が生じる見込みです。NW社が保有する当社株式のうち、当社の持分相当額を自己株式として計上しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、2025年3月期第1四半期末では52,378百万円、21,998千株であり、2025年3月期第2四半期末では、152,402百万円、47,760千株となる見込みです。

(3) 各セグメントにおける営業収益及び営業利益、償却前営業利益の見通し

① 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（2024年4月1日～2024年9月30日）

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益			償却前営業利益		
	2025/3期2Q予想 (今回予想)	5/9時点 公表数値比	前期比	2025/3期2Q予想 (今回予想)	5/9時点 公表数値比	前期比	2025/3期2Q予想 (今回予想)	5/9時点 公表数値比	前期比
不動産事業	39,000	+1,000	△549	6,500	+1,400	△886	12,200	+1,500	△947
ホテル・レジャー事業	117,900	△200	+7,420	13,200	+2,600	+3,059	20,500	+2,400	+2,594
都市交通・沿線事業	75,900	+1,500	+2,425	9,500	+2,500	△589	20,400	+2,400	+115
その他	30,600	△400	+2,620	4,000	+200	+226	6,200	+200	+361
合計	263,400	+1,900	+11,916	33,200	+6,500	+1,810	59,300	+6,300	+2,124
調整額	△13,400	+1,100	△798	△200	+500	△628	700	△300	△276
連結数値	250,000	+3,000	+11,118	33,000	+7,000	+1,182	60,000	+6,000	+1,848

② 2025年3月期通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

セグメントの名称	営業収益			営業利益			償却前営業利益		
	当連結会計年度 （今回予想）	5/9時点 公表数値比	前期比	当連結会計年度 （今回予想）	5/9時点 公表数値比	前期比	当連結会計年度 （今回予想）	5/9時点 公表数値比	前期比
不動産事業	80,900	+1,800	+1,820	11,100	+1,100	△1,616	23,000	+1,100	△1,235
ホテル・レジャー事業	236,700	+200	+8,590	22,700	+2,200	+3,218	37,900	+1,800	+2,831
都市交通・沿線事業	151,100	+1,500	+2,273	9,700	+1,900	△3,592	32,800	+1,800	△1,846
その他	50,000	△800	+5,125	1,400	△200	△37	5,900	△300	+236
合計	518,700	+2,600	+17,809	44,900	+4,700	△2,027	99,600	+4,200	△14
調整額	△24,700	+2,400	△1,408	100	+300	△683	1,400	△200	△853
連結数値	494,000	+5,000	+16,401	45,000	+5,000	△2,711	101,000	+4,000	△868

- （注） 1 調整額については、主に連結会社間取引消去等であります。
 2 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。
 3 当連結会計年度よりセグメント区分を変更しており、前期比較については前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。

不動産事業の営業収益につきましては、軽井沢・プリンスショッピングプラザ等の商業施設が好調に推移していること、分譲地や所有する土地の売却等により、2024年5月9日時点の公表数値を上回る見通しであります。営業収益の増加にとともに、営業利益および償却前営業利益においても同公表数値を上回る見通しであります。

ホテル・レジャー事業の営業収益につきましては、国内ホテル業においてインバウンド個人の取り込みが堅調であり、同公表数値を上回る見通しであります。また、退職給付費用や減価償却費の下振れ、各種経費のコントロールにより、営業利益および償却前営業利益においても同公表数値を上回る見通しであります。

都市交通・沿線事業の営業収益につきましては、外出需要の取り込み等により、同公表数値を上回る見通しであります。加えて電気動力費や退職給付費用の下振れ等により、営業利益および償却前営業利益においても同公表数値を上回る見通しであります。

その他ではスポーツ事業につきましては、ブルーミュージズの広告事業の売上が想定を下回った影響等により、営業収益、営業利益、償却前営業利益は同公表数値を下回る見通しであります。

（4）業績予想修正の前提

① 国内ホテル業 客室稼働率・ADR 四半期ごとの見通し

【客室稼働率】	2025年3月期				【ADR】	2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
前回公表数値 （2024年5月9日発表）	70%	73%	73%	66%	前回公表数値 （2024年5月9日発表）	19,572	21,307	21,399	20,692
今回修正予想 （第1四半期は実績）	70%	71%	73%	66%	今回修正予想 （第1四半期は実績）	20,871	22,005	21,977	20,692

② 国内ホテル業 営業指標の見通し

（RevPAR・平均販売室料：円）

	2025/3期 当初予想	2025/3期 修正予想	対当初予想
	RevPAR	14,655	15,024
平均販売室料	20,760	21,405	+3.1%
客室稼働率	70.6%	70.2%	△0.4pt

③ 鉄道業 旅客運輸収入 四半期ごとの見通し (2024年3月期同期比)

【定期】	2025年3月期				【定期外】	2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
前回公表数値 (2024年5月9日発表)	+1%	+0%	+0%	+2%	前回公表数値 (2024年5月9日発表)	+2%	+0%	+3%	+1%
今回修正予想 (第1四半期は実績)	+3%	+2%	+0%	+2%	今回修正予想 (第1四半期は実績)	+7%	+1%	+3%	+1%

④ 鉄道業 輸送人員・旅客運輸収入の見通し

(人員単位：千人、金額単位：百万円)

		2025/3期	2025/3期	対当初予想
		当初予想	修正予想	
輸送人員 (千人)	定期	350,841	354,084	+0.9%
	定期外	241,608	245,663	+1.7%
	計	592,449	599,747	+1.2%
旅客運輸収入 (百万円)	定期	39,957	40,281	+0.8%
	定期外	56,506	57,357	+1.5%
	計	96,464	97,639	+1.2%

(5) その他

今回公表いたしました、通期連結業績予想の修正には、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともなう売却益等は未反映です。今後公表すべき事項が生じた場合に速やかに開示いたします。

(注) 本資料に記載されている当社グループの業績予想、目標、計画、予想その他の将来情報については、本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき作成した当該時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの業績、財政状態その他の結果は、国内外の政治、経済、金融情勢の変動や、当社グループの中期経営計画において意図する施策の状況その他の本資料の作成時点で不確実な要素等により、本資料の内容又は本資料から推測される内容と大きく異なる場合があります。

以上